

【ニュースリリース】

2025 年 11 月 19 日

株式会社サイバーセキュリティクラウド

報道関係者各位

株式会社アイリッジが『CloudFastener』を導入
～AWS 環境のセキュリティ運用における属人化を解消し、体制強化を実現～

株式会社サイバーセキュリティクラウド（本社：東京都品川区、代表取締役社長 兼 CEO：小池 敏弘、以下「当社」）が提供する、パブリッククラウド環境フルマネージドセキュリティサービス『CloudFastener（クラウドファスナー）』が、OMO 領域に強みを持つアプリ開発を中心に事業を展開する株式会社アイリッジ（本社：東京都港区、代表取締役社長：小田 健太郎、以下「アイリッジ」）に導入されました。



■導入の背景

アイリッジでは、AWS を活用したアプリビジネスの拡大に伴い、求められるセキュリティ水準が年々高度化していました。

一方で、AWS セキュリティ対策の運用が属人化し、担当者の負荷が増大。限られた工数の中で、人的・時間的リソースの不足が課題となっていました。こうした状況下で、最新のサイバー攻撃動向を踏まえつつサービス品質を維持するには、継続的にセキュリティ対策を実行できる体制の整備が急務となっていました。

こうした背景から、属人化の解消と中長期的に安定した運用体制の構築によるセキュリティ強化を実現のため、『CloudFastener』を導入いただきました。

【株式会社アイリッジ CTO 古木 敬人 氏からのコメント】

『CloudFastener』は、アラート対応の改善にとどまらず、セキュリティコンサルティングまで包括的に提供いただける点が大きな特徴です。中長期の視点で必要なセキュリティ対策を相談でき、伴走支援により属人化の解消や運用工数の削減にもつながると感じ、導入を決断しました。

日々のやり取りを通じて AWS セキュリティ対策に関する最新ナレッジやトレンドを得られるため、社内メンバーのスキル向上にも寄与しています。さらに、月次レポートで AWS 環境のセキュリティ状況が可視化され、傾向分析による次の打ち手の検討や経営層への報告にも活用できるようになりました。

単なるツール提供にとどまらず、共にセキュリティ強化を実現してくれる心強いパートナーだと感じています。

■パブリッククラウド環境フルマネージドセキュリティサービス『CloudFastener』

AWS、Azure、Google Cloud に対応したフルマネージドセキュリティサービス

『CloudFastener』は、クラウドネイティブのセキュリティサービスを活用し、お客様のクラウド環境のリソースやアラートの包括的な管理と、セキュリティ専門家によるお客様に最適化された支援をご提供します。『CloudFastener』は脅威検知、脆弱性管理、データ保護、証跡監査、コンプライアンス対応等の支援を、お客様の環境構成、組織体制等に合わせた形で柔軟に提供し、ガバナンス・ポリシーの策定から復旧・修正対応にいたるまで、クラウドセキュリティの運用全体をワンストップで包括的に対応します。

また、『CloudFastener』は高度な専門的知識と経験を持つチームがお客様をインソース型で支援するモデルを採用しています。そのため、専任のセキュリティチームが不在の企業や組織でも、クラウド環境のセキュリティ対策を迅速かつ効果的に進めることが可能となります。

『CloudFastener』 サービスサイト : <https://cloud-fastener.com/>

■株式会社サイバーセキュリティクラウドについて

住所：東京都品川区上大崎 3-1-1 JR 東急目黒ビル 13 階

代表者：代表取締役社長 兼 CEO 小池敏弘

設立：2010 年 8 月

URL : <https://www.cscloud.co.jp/>

「世界中の人々が安心安全に使えるサイバー空間を創造する」をミッションに掲げ、世界有数のサイバー脅威インテリジェンスを駆使した Web アプリケーションのセキュリティサービスを軸に、脆弱性情報収集・管理ツールやクラウド環境のフルマネージドセキュリティサービスを提供している日本発のセキュリティメーカーです。私たちはサイバーセキュリティにおけるグローバルカンパニーの 1 つとして、サイバーセキュリティに関する社会課題を解決し、社会への付加価値提供に貢献してまいります。



【本件に関するお問い合わせ】

株式会社サイバーセキュリティクラウド マーケティング部 担当：井田

TEL：03-6416-1579 FAX：03-6416-9997 E-Mail：mkt@cscloud.co.jp